

# 宮城県の農業ガイド

## JA農畜産物MAP



## 宮城県の農業の状況

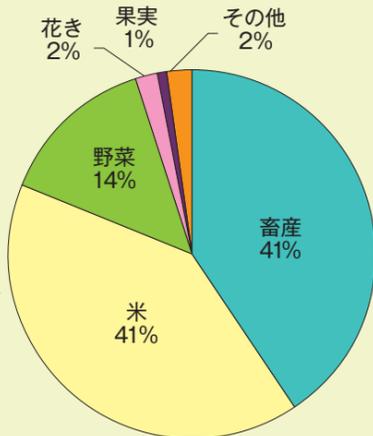
(農林水産省 統計情報より)

宮城県の農業産出額上位10品目(平成29年)

品目	生産量順位	生産量等
米	5	371,400トン
大豆	2	16,100トン
野菜	せり	396トン
	パプリカ	1,251トン
	つるむらさき	198トン
	そらまめ	461トン
いちご	7	4,550トン
	10	4,550トン
肉用牛	7	80,900頭
乳用牛	9	18,900頭

※米は平成30年産水稻の収穫量、大豆は平成30年産作物統計、そらまめ、いちごは平成29年産野菜生産出荷統計、ほかの野菜は平成28年産地域特産野菜生産状況調査、肉用牛、乳用牛は平成30年畜産統計

宮城県の農業算出額構成比(平成29年)



宮城県の農業産出額上位10品目(平成29年)

順位	農産物	構成比(%)	産出額(億円)
1	米	40.6	771
2	肉用牛	14.3	271
3	鶏卵	8.3	158
4	豚	7.1	134
5	生乳	6.6	126
6	ブロイラー	3.4	64
7	いちご	2.9	55
8	きゅうり	1.6	30
9	トマト	1.5	29
10	ねぎ	1.5	29

(出展：平成29年農業産出額及び生産農業所得)

## みやぎを代表する主力品種

ひとめぼれ



「ひとめぼれ」の生まれは宮城県。粘り、つや、うまみ、香りのトータルバランスが良いことから、料理の幅を広げてくれるお米です。

ササニシキ



炊きあがりの粘り、色つやがよく、あっさりとした程良い硬さの食感、おかずの味を引き立たせる香り豊かな風味が自慢です。

つや姫



平成21年に、宮城県の奨励品種に指定されました。光沢、白さが優れ、粒が揃っているのが特徴で良食味です。

金のいぶき



プチプチとした食感と、豊富な栄養が特徴の新感覚の玄米です。従来の玄米とは異なり、家庭の炊飯器で簡単に美味しく炊くことができます。

だて正夢



上質なもちもち食感が特徴のお米です。噛むほどに、一粒一粒から溢れだすお米本来の甘みと旨みを味わうことができます。



## 仙台牛

### 「仙台牛」の定義

- ・黒毛和種であること
- ・仙台牛生産登録農家が個体に合った適正管理を行い、宮城県内で肥育された肉牛
- ・本協議会が認めた市場並びに共進会等に出品されたもの
- ・(社)日本食肉格付協会枝肉取引規格が、A5またはB5に評価されたもの。



### 美味しさの秘密

「仙台牛」の食味は、口当たりが良くやわらかで、まろやかな風味と豊かな肉汁が特徴です。

脂肪と赤身の絶妙なバランスから生まれるその上質な食味は、ふるさと宮城の自然によって育まれています。

歩留が良い		
A5 仙台牛	B5 仙台牛	C5 仙台黒毛和牛
A4 仙台黒毛和牛	B4 仙台黒毛和牛	C4
A3 仙台黒毛和牛	B3 仙台黒毛和牛	C3
A2	B2	C2
A1	B1	C1

肉質の良い等級だけが「仙台牛」となります。



## 宮城野豚みのり

- ・肉質に優れた「しもふりレッド」を交配した宮城野豚へ、仕上げ期に約2ヵ月間お米を与えたのが、「宮城野豚みのり」です。
- ・お米を与えることにより、オレイン酸の割合が増え、脂肪部分の官能評価では、白さや食感がよくなるといわれています。

### 1. お米を食べさせること!

世界的な食糧事情の影響を軽減し、輸入飼料への依存を低減するとともに、国内飼料の自給率を高めています。

### 2. 環境保全型農業推進!

生産調整が強化されている日本の水田や草地など、国内における農地を最大限活用し、国土の保全を図るとともに、養豚から生じる良質な堆肥を利用して、循環型の農業とCO2の削減を目指していきます。

